

OSCEや演習に向けた



シミュレータ「環境整備を お手伝いします」



ものづくりで医療教育と共に歩んできた京都科学は
シミュレータを通じて
卒前～生涯教育に渡りキャリア形成をサポートします

イチロー IIA・SCENARIO は5年間のメンテナンス付帯



年に1度のサービスエンジニアの訪問や、
OSCEでのセッティング相談、遠隔操作でのソフトウェア
チェックなど、様々なサービスが付帯しています。



※ 11421-100 with プレミアムサービス

》》》 こんなお悩みありませんか？ 《《《

シミュレータが
正常に動くか心配

シミュレータの動作確認・修理

心音・呼吸音・血圧・脈等が正常に動作しているか、京都科学独自に定めた項目に沿って検査を行います。またお使いになるなかで、破損などあれば写真等による先行見積りも行っております。

複数のシミュレータが
同じ設定か確認してほしい

キャリブレーション

試験の際に、特に気になるのが「公平性」です。複数台のシミュレータをお持ちの場合、例えば「呼吸音の音量」設定が、全ての機器で適正領域に入るように検査します。また、1台だけの場合でも、設定が適切であるか等について確認をさせていただきます。

シミュレータの使い方に不安が…

使用方法のご説明

「演習時にうまくシミュレータを使いこなせるか」「普段シミュレータを触らないスタッフが試験を担当するので使用が不安」という方も多いはず。オンライン等でのデモンストレーションも可能です。

OSCEで必要な物品が足りない

消耗品や器具備品のご提案

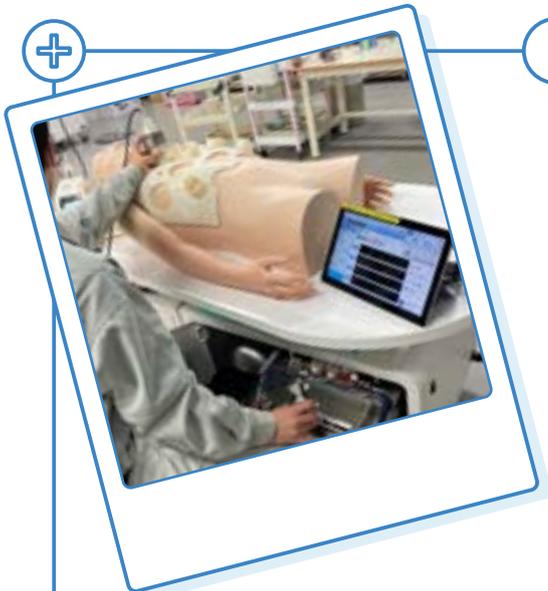
シミュレータの消耗品だけでなく、器具備品やパーテーションなど、様々な備品も取り揃えています。ご施設毎の状況やご予算に合わせてご提案させていただきます。

OSCE 公的化

- | シームレスな医師養成に向けた改革
- | 医学生が行うことができる医行為を整理し、臨床実習の充実
- | Student Doctor の公的化による医学生の医行為の法的な担保
- | 臨床実習にあたり事前に医学生の評価を行う

参考文献：～シームレスな医師養成に向けた共用試験の公的化といわゆる Student Doctor の法的位置づけについて～
<https://www.mhlw.go.jp/content/10803000/000629953.pdf>

○ 総合的な診察能力を持つ医師のシームレスな養成



FOR EXAMPLE

心臓病患者シミュレータ“イチローIIA”

症例毎の特徴や部位に応じた音量の調整

検査機器を使用した定量的な数値検査はもちろんのこと、最終的には心音が自然な聴こえ方になっているか、人間の「耳」で（聴診器で）調整を行います。

脈のタイミングや脈圧の調整

末梢に近づくにつれずれる脈の「タイミング」が再現できているかや「脈圧」も欠かさずチェックします。



「京都科学のシミュレータを、いつでも良い状態でお使いいただくこと、先生方や学生さんに教育効果を実感していただくことを目標に努力を続けて参ります」



京都科学は、安心して学べる環境づくりをサポートします！

お問い合わせ先

お気軽にご相談ください

✉ rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

京都本社・工場
西日本のお客様

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町 15 番地

☎ 075-605-2510

🖨 075-605-2519

東京支店
東日本のお客様

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目 26 番 6 号 NREG 本郷三丁目ビル 2 階

☎ 03-3817-8071

🖨 03-3817-8075